

第33回日・韓・中ジュニア交流競技会
日本代表選手選考要項

1. 編成方針

日本スポーツ協会の示す、東アジア諸国との青少年スポーツ交流を促進し、これを通じて相互理解を深め、競技力向上に資するという目的のもと、高校生競技者が多くの国際経験を積む機会とする。

2. 開催地

中国・内モンゴル自治区

3. 派遣期間

2025年8月22日（金）～29日（金）

※大会は8月25日（月）～27日（水）

4. 開催種目

大会詳細情報の発表後、変更・追加となる可能性がある。

（1）男子

100m、200m、400m、1500m、110mH（0.991m）、4×100mリレー、
走高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投（6.00kg）、円盤投（1.75kg）、やり投（800g）

（2）女子

100m、200m、400m、800m、1500m、100mH（0.838m）、4×100mリレー、
走高跳、走幅跳、砲丸投（4.00kg）、円盤投（1.00g）、やり投（600g）

※4×100mリレーを除き、1人2種目出場可。

5. 選考基準

編成方針に基づき、出場可能枠数に則り、2025年4月1日（火）から2025年6月22日（日）までの記録を対象に、出場意思のある記録上位の競技者から選考する。

6. 選考方法

選考基準に則り、強化育成部の選考会議にて選考原案を作成し、強化委員長及び専務理事が承認することにより決定する。

7. 補足

（1）対象者は日本国籍を有する18歳以下の高校生。

（2）代表選手は日本スポーツ協会の定める以下の内容を遵守するものとする。

1）国際交流の意義を理解し、開催国の生活文化を理解するとともに、友愛の念を持って他の参加者と積極的に交流すること。

2）フェアプレーの行動・精神を実践するとともに、国際的なマナーを守り、競技

会においては規則を遵守しなければならない。特に、試合中の審判の裁定は絶対のこととし、これを不服として不満の態度を示すこと、抗議をすることがあってはならない。

- (4) 代表選手は本連盟または大会主催者が定める義務及びその他必要事項を遵守するものとする。
- (5) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
 - 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
 - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - 3) 前記(2)、(4)を遵守しない場合
- (6) 代表選手は、選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。
- (7) 天災、疫病の流行、社会情勢、主催者や日本スポーツ協会の指示等の理由により、選考基準、本大会への派遣について、専務理事の決定において変更することができる。

以上